



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU,
 OSAKA, JAPAN

2005年9月 September No. 279
 Chartered July 20, 1982

主題 YS THEME (2005~2006)

センテニアルクラブ会長 : 『 発想の転換と共に行動の転換を! 』
 国際会長 : 『 求めるワイズから 行動するワイズへ 』
 アジア会長 : 『 行動するリーダーになろう 』
 西日本区理事 : 『 すすめ、愛と勇気をもって 』
 中西部長 : 『 認め合い、共に歩もう、ワイズたび 』

クラブ役員 Officers

会長 : 石津 雅人
 副会長 : 永島 寧
 書記 : 山田 孝彦
 会計 : 三浦 直之
 対外会長 : 谷川 有美子
 Y連絡職員 : 鍛冶田 千文

【 Biblical Message of September 】

人生の年月は七十年程のものです。
 健やかな人が八十年を数えても
 得るところは労苦と災いにすぎません。
 瞬く間に時は過ぎ、わたしたちは飛び去ります。
 (詩篇 90:10 - 14)

【 September Club Meeting 】

『 Menettes 』

9月 第1例会

日時: 2005年9月21日(水) 18:30~20:30
 場所: リーガグランドホテル 5階

司会 福永滋子メネット

1. 開会点鐘 谷川有美子メネット会長
2. ワイズソング ー 同
3. ゲスト紹介 谷川有美子メネット会長
4. 聖句朗読 山田 孝彦君
5. 日々の糧・晚餐 ー 同
6. 04年度決算報告・05年度予算案の審議
 石津 雅人会長 三浦 直之会計
7. スピーチ「私とワイズ」 中村 隆幸君
8. アジア大会レポート 坂本千春メネットほか
9. インフォメーション 各担当
10. お誕生日祝い・ニコニコ献金 ー 同
11. 閉会点鐘 谷川有美子メネット会長

9月 第2例会

日時: 2005年9月28日(水) 18:30~20:30
 場所: 大阪YMCA土佐堀館9階

- *9月例会当番 2班(福永、富中、新保、坂本)
- *9月お誕生日 永島メネット3日、藤原君14日、新保君 21日

終戦記念日雑感 永島 寧

TV番組で、昔一度見た 野坂昭如原作「火垂るの墓」の昭和30年代のアニメ映画(高畑 勲監督)をみた。父親は出征、母親を空襲で失った14才の中学生が、幼い妹と懸命に生きてきたが、終戦直前に妹は栄養失調で失くなり、自分もほどなく鉄道駅の構内で死亡する粗筋である。最終場面となり、遂に主人公が 駅舎の床で命尽きたところを駅員が発見された。

駅員は、遺品である妹の小さな遺骨の破片が入った「サクマ式ドロップ」の缶を外に向かって投げ、弾みで蓋が外れ、小さな骨片がこぼれ出て、それが妹との思い出の虫となって、夜の闇の中に美しい光となって飛び拡がって行く(という、見る人の涙を誘う場面となる筈であった。...

が、映画は静かにこと切れた少年の姿を映したあと、淡々とキャスト等のリストを掲げて終了した。時間の都合で悲惨な場面はカットするこのような編集方法もあるのか、と思ひながら映画を見終った。ただ念のためあとで、ビデオで前半部分を見直して自分の記憶のいかに減りに愕然とした。映画は「昭和20年9月21日の夜僕は死んだ」という主人公の回想形式の説明で始まり、私が高記憶で求めていた 虫が夜空に飛び拡がる場面は、映画の最初の部分で映されていたのである。

【 クラブ統計 Statistics 】

2005年8月	種別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 15名	メン メネット	10名 3名	7名 名	8月:切手 340 gr. 現金 円	8月:27,268円 ÷ 3 (05年7月~05年8月の)
例会出席 10名	ビジター	28名	名	(05年7月~05年8月の)	累計: 26,389円
うちメアップ 名	ゲスト	3名	名	累計:切手 530 gr. 現金 1,000円	[除く、クリスマス献金 オークション、記念献金]
出席率 66.7%	合計	44名	7名		

8 月 第 1 例 会

【 Report of the August Club Meeting】

(8月17日(水) 1830~20:45
リーガグランドホテル・3階 蘭の間)

松浦 孝次

○8月は3クラブ合同の例会。わがクラブは13人、セントラルクラブから12人、ヴェクセルクラブから5人。ゲストとして、他クラブから11人、「民音乃会」3人を迎えて、44人が出席して盛大に開催しました。

○岩間みどりさん(ヴェクセルクラブ)の司会、石津雅人会長の開会点鐘。福永嘉彦メンの聖句朗読につづいて、中西部の北村部長から挨拶がありました。

「民音乃会」の紹介が入江保夫さん(セントラルクラブ)からあり、京都文教大学の学生10数人で編成する民族音楽のグループ(中南米やアイルランドなどの曲を演奏する)で、そのうち小木曾・寺岡・土井さん3人が来訪し、演奏してくれました。民族管弦打楽器の演奏は、やや哀調をおびた癒し系の音楽。3人は文化人類学科に在籍し、ポリピアの滞在経験もあるそうです。すばらしい演奏に感謝!!

○豪華晚餐のあと、オークションが、Y業界トップ・エンターテイナー 神田尚人さん(セントラルクラブ)によって見事に仕切られ、42,150円の売上がありました。提供していただいた出席者みなさんのご芳志に感謝です。

○多くのインフォメーションが行われた後、田中 久巳会長(ヴェクセルクラブ)の点鐘で閉会しました。合同例会は、活気に満ち、交流があり、楽しいもんですね・・・



今月の聖句に寄せて

日本ワイズメン運動70年史(1997年12月25日発行)の序文に、故鈴木謙介さんが次の様に書かれています。

『詩篇90は語る。「われらが年を経る日は七十歳にすぎず。或いはすこやかにして八十歳にいたらん。されど・・・」われら日本のワイズメンは七十歳で終わるのではない。やりたいことが山程ある。九十歳、百歳まで、とりあえず、若者の如く若者と共に働こうではないか。皆さん。ハレルヤ・ハレルヤ

1997・初秋 鈴木 謙介 』

その謙介さんは92歳まで生き、クラブ例会はもとより、内外の大会にも欠かさず出席されてきました。その最後の夏、六甲山で行われたセンテニアルクラブの「アメリカンキャンプ」の開会式に出席して、これに参加した子どもたちに、英語できちんとスピーチをされました。

私達 センテニアルメン・メネットは、謙介さんがこのワイズスピリッツを自ら発揮される姿に触れることが出来たことを心に留め、これからも若者の如く、若者と共に働きましょう

(聖句選、コメント：山田 孝彦)

≡≡ Club Activities (August 2005) ≡≡

A total of 44 Y's men, Y's menettes and Y's men's guests attended the joint summer night dinner of the 3 clubs - the Osaka Central, the Osaka Wexel and the Osaka Centennial - held at the Rhiga Grand Hotel on August 17, 2005.

Ms. MIDORI IWAMA of the Osaka Wexel club, took the chair of the party, followed by Mr. YOSHIHIKO FUKUNAGA of the Centennial Club, reading the biblical message and Mr. TAKAHIKO YAMADA of the Centennial club playing toastmaster's role.

At the fellowship hour after the dinner, everyone enjoyed Latin American and Irish folk music performed by "Tamiotono-kai", a trio folk group of the Kyoto Bunkyo University..

The highlight of the party was a charity auction with Mr. NAOTO KANDA, Osaka Central club presiding the auction of so many goods brought by the participants of the party. Thanks to the active and humorous sales promotion made by Mr. KANDA, total proceeds reached Yen 42,150.

(左上：6つのテーブルにわかれて、右下：民音乃会のみなさん)

8 月 第 2 例 会

【 Report of the August Club Meeting 】

(8月24日(水) 18:30~20:30 大阪YMCA)
出席：石津、鍛冶田、中村茂、藤原、三浦、山田、松浦
7名

1. 9月例会プログラムを決定した。

第1面のとおり。スピーカーは中村隆幸君。ひさびさの登場です。ソウルでのフィズ・アジア大会のレポート。

2. 9月以降の例会プログラムを検討した。

10月のスピーカーは、オードリ・ギルグさん(ファンド主担)。11月はクラブメンバーを予定。12月は納会。1月は鍛冶田千文さんから、今年4月に開設した「大阪YMCA表現・コミュニケーション学科」と発達障害の子どもたちについて、話しをしてもらう。2月は石津雅人君に「生活の中でのコンピューター」。3月以降は今後の校舎課題。

3. 決算・予算

9月例会に諮り、承認をうける。
(8月例会は、合同例会であったため)

お 知 ら せ

1. 土佐堀YMCAホームパーティ

9月9日(金) 18:30~21:00 土佐堀YMCA10階
会費1,000円 協会員、教員、スタッフなど 土佐堀YMCA
に関る人たちが、一タ集まって自由懇談する会です。
気軽にご参加ください。YMCA国際文化センター
高橋さんまで(06-6441-0893)お電話を。

2. 第9回中西部会 秋の一日フィズの未来を語ろう!

10月10日(月・祝) 大阪国際会議場(グランキューブ大阪)
13:00~14:00 合同メネット会
14:~15 昼食 15:00~18:00 中西部会
「21世紀に生き残れるか! YMCAとフィズ」

3. 第9回中西部・合同新年会

美しい地球を子どもたちに

06年1月7日(土) 13:15~17:00
講演：高木 善之氏 「美しい地球を子どもたちに」
会場：pia NPO(大阪市港区築港)
会費：4,000円

YMCA ニュース

大阪YMCA国際専門学校 鍛冶田 千文

■ YMCA自然学校

日時：2005年10月8日(土)~10日(月)
場所：YMCA阿南海洋センター(徳島県)
内容：コースA フィッシング・ラリー
*投げ釣り・磯釣り・夜釣りなど 様々な釣りにチャレンジ。
釣れた魚で魚拓をつくる。コースB カヌー・ツーリング
*さわやかな秋空のもと、のんびりゆっくり 橋湾をカヌー・
ツーリング。
参加費：A32,000円 B30,000円 対象：シニア

■ 大阪YMCA早天祈禱会

日時：9月16日(金) 7:30~8:30
証し：鉄谷明氏(南YMCA運営委員)

■ キリスト教フォーラム シリーズ3

キリスト教に関する素朴な疑問にお答えします!
日程：①10月6日 ②11月10日
曜日時間：いずれも木曜日 19:00~20:30
内容：①「神が人間を創ったって本当?」
②「イエス・キリストは神なの?」
講師：岡村恒氏
(日本キリスト教団大阪教会牧師・土佐堀YMCA運営委員)
場所：大阪YMCA会館 参加費：300円

8 月 B F ニュース

【 Report of the Brotherhood Fund in August 】

山田 孝彦(書記)

◇切手提供者：石津、山田、松浦、福永君
計 340gr
○今月の殊勲賞：石津君 170gr

1. 例会日の変更(お知らせ)

○11月例会：第1例会は、11月23日(水・祝)でチャリティランの開催日のため、24日(木)に変更します。
○12月例会：それぞれ1週間繰り上げ 第1例会を14日(水) 第2例会を21日(水)に変更します。

2. 土佐堀YMCAカーニバル & クリスマス(速報)

○カーニバルは11月3日(木・祝)に開催されます。
○土佐堀Yクリスマスは 12月9日(金)
沢 知恵クリスマスコンサートは 12月16日(金)
いずれも、昨年と違って 土曜日ではありません!
(会場の都合で 金曜となりました)

THE OSAKA CENTENNIAL



ニコニコ・メッセージ



【 Messages from the Club Members 】

ゲストからのメッセージ

○楽しい例会でした。11月13日の河内クラブ30周年記念例会にお待ちしております。

(河内クラブ 大谷 美佐子)

○今回また12年前につづき参加し、演奏させていただきとてもうれしかったです！料理もおいしく、後半のオークションなど、とてもおもしろかったです！2年前 澄川さんとの出会いを通して、新たな音楽仲間と共演することもあり、とても良いつながりができてよかったです。今日は演奏を聞いていただいていたありがとうございます！

(京都文教大学 民音之会 小木曾 匡)

○民の音とおいしい料理、そしてオークションと3クラブ合同の盛りたくさんの楽しい納涼例会に、ニコニコしています。この活力をメンバー増強に……。

(中西部部長 北村 知三)

○ありきたりの言葉ですが楽しい！来て良かったですね。ステキなワインを手にして多くの人たちの交わりが、私への恵みとして心から感謝いたします。

(大阪河内クラブ 笹川 桂子)

○初めて参加させていただきました。3クラブ合同は顔合わせを楽しみ、また語り合うことは非常に良いことであり、他クラブの私も皆様がた いろいろの人と顔合わせができて喜んでます。感謝！

(大阪クラブ 清水 汎)

○今日はありがとうございました。30周年事業(講演会)にはぜひおこし下さい。

(河内クラブ 田中 惟)

○今日はお招きいただき、本当に楽しかったです。お食事もおいしく、オークションもすごくおもしろかったです。つたない演奏ですが、聞いて頂いてありがとうございました！

(京都文教大学 民音之会 寺岡 里紗)

○たくさんの方々が私たちの演奏を聞いてくださって、とても嬉しく思います。オークションも非常に楽しかったです。とても楽しい時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

(京都文教大学 民音之会 土井 真由)

○中西部の3クラブ合同に出席させてもらって、なごやかな雰囲気をお楽しみすることができました。Thank you!

(河内クラブ 増石 廣之)

○オークションが楽しかった。合同例会は賑やかで良かったです。

(大阪サウスクラブ 松本 三枝子)

○8月9日の大阪クラブとの合同例会に引き続きご盛況、何はともあれよき哉！

(茨木クラブ 三牧 勉)

○各クラブの個性がそれぞれありますが、合同例会でお互いの違いを認め合うすばらしい中西部である事をうれしく思います。感謝！

(中西部書記 牟 大盛)

○3クラブの合同夏の例会、楽しく過ごさせていただきました。ありがとうございました。

(大阪クラブ 脇本 博)

“ごぶさだ”メッセージ

○例会当日は、夏まつりの準備で忙しくしております。みなさまによろしくお伝えください。

(新保 正秋)

○残暑お見舞い申し上げます。まことに申し訳ございませんが、都合により今月の例会は欠席させていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(鴨田 恵子)

○14日から約1か月間 横浜の家族の許に帰宅せねばならなくなりましたので、8月の行事を全部欠席しなければなりません。あしからずご了承下さい。オークションにも義務を果たせず、すみません。会長はじめ皆さまによろしくお願い申し上げます。

(永島 寧)

○夏のキャンプがあり、やむなく例会を欠席します。皆さまによろしく。

(富中 彬)

会員からのメッセージ

○予想以上の出席者で楽しい例会となり感謝です！！

これからもワイズ活動に 頑張りますよ。(石津 雅人)

○蝉の声で朝目覚める夏。一日が長くて幸せです。今日はワイズの方々 アンデスの音楽を聴くことができ、心は雪をいただく山々にとんでいます。感謝です！！

(鍛冶田千文)

○大変楽しい合同例会でした。

(田中 穰二)

○3クラブ合同で楽しい例会でした。

(谷川 寛)

○3クラブ合同例会に、ゲスト会員、予想の1.5倍の出席でオークションもかわり、そのうえ魅力的な民族音楽の演奏もかわり、それは楽しい会に出席できて幸せでした。「民音之会」は「たみおとの会」と読み、京都文教大学の3人による民族音楽の演奏でした。

(谷川有美子)

○ポリビアの音楽と美味しいお食事と和やかな笑顔、いいですね。心通う同士の会。

(中村 幸枝)

○3つのクラブ合同のイベントは、いつもの例会と違う良さがあったいいですね。楽しかったです。

(中村 茂高)

○にぎやかな合同例会に暑さを忘れて楽しみました。感謝。メネットの欠席、失礼しました。

(福永 嘉彦)

○奥の方々が見える大きな会場での例会、久しぶりに楽しませて頂きました。やはり賑やかなのがいいですね。学生さんの演奏、神田さんの漫才オークション最高でした。

(藤原 正巳)

○今月は3クラブ合同ということで沢山の方々が集まり、楽しい会でした。オークションいろいろなものが出てきて、愉快でした。民音之会の演奏も素晴らしいものでしたね。

(松浦 和子)

○3クラブのメンバーと、他クラブのゲストの方々が多出席されて楽しい会でした。ワイズの活気とユーモアとゆとりを示した会でしたね。

(松浦 孝次)

○ポリビアの素朴で哀愁のある音楽良かったです。3クラブ合同で多くの人と集い楽しく過ごせました。

(三浦 直之)

○久しぶりに、にぎやかで、なごやかな一刻でした。この元気でわがクラブも前進しましょう。

(山田 孝彦)



(8月例会オークション、神田さん「これはよいもんだよ〜」)

《 編集後記 》

3クラブ合同例会、活気がありました。ワイズ例会のもちかた—わがクラブと同じスタイルと、クラブの個性がみえるスタイルとが、あわせて伺えて、なかなかよいものですね。9月号は、紙面の都合で、藤原さんに用意していただいた「IBCクラブニュース」を掲載できませんでした。また8月号のお誕生日欄に、鍛冶田さん(14日)が抜けていました。おわびします。(松浦 孝次)